

青少年育成東海村民会議 会報



ふれあい

NO.62号

事務局／生涯学習課青少年担当

TEL 029-287-0851 / FAX 029-287-7060

E-mail seisyounen@vill.tokai.ibaraki.jp

令和4年3月31日発行



青少年育成東海村民会議は
子どもと大人の のびのび地域ネット



第49回・第50回 母と子のサロン

【前期】令和3年6月4日～6月25日

【後期】令和3年11月6日～11月27日

初めての子育てについての学習や絵本の読み聞かせ、手遊びなどのレクリエーションを楽しみながら、育児に関する情報交換や相談などが気軽にできる友達をつくってもらうための事業です。

【参加者】0歳児（第1子）とその母親 前期8組、後期7組、実行委員8名

※村のイベント・集会等開催時の新型コロナウイルス感染症拡大防止ガイドライン等に基づき、感染症対策を実施しながら開催いたしました。

1 絵本の読み聞かせ

大きな絵本に興味津々な様子でした。

2 お父さんと一緒

お父さんも参加してにぎやかな時間を過ごしました。新米パパが交流できる貴重な機会にもなりました。

3 手遊び

歌と動きで赤ちゃんと一緒に母さんも楽しみました。

4 交流タイム

ママ同士や実行委員と子育ての話で盛り上がりました。

5 出席取り

名前を呼ばれてきちんとあいさつをしました。

6 野ねずみ人形づくり

軍手でオリジナルの野ねずみの人形を作りました。

7 リトミック

音楽に合わせてリズムにのって、身体を動かしました。

「母と子のサロン」実行委員 ボランティアスタッフ募集

《事業内容》

0歳児（第1子）と、その母親を対象とした子育て支援事業

《活動内容》

事業の企画と運営

《条件》

- ・18歳以上の方（高校生は除く）
- ・村内在住・在勤の方
- ・前期4回・後期4回のサロン、実行委員会への参加

《お申込み・お問合せ》

生涯学習課青少年担当
029-287-0851



ちびっこ集まれ！ お父さんと遊ぼう！！

令和4年3月6日

ゲームなどを通して父子のふれあいの場を提供するとともに、集団の中で子どもがどのような行動・言動するかを確認し、今後の子育ての参考にもらうための事業です。

【参加者】2・3歳児とその父親9組、実行委員13名、サポーター2名

※村のイベント・集会等開催時の新型コロナウイルス感染症拡大防止ガイドライン等に基づき、感染症対策を実施しながら開催いたしました。

1 ポール運び

お父さんと手をつないで、ボールを蹴りながらゴールを目指しました。

2 お父さん、あれな～に？

目隠ししたお父さんを上手に誘導し、抱っこでお菓子をゲット！帰りはお父さんの肩車で戻りました。

3 お店屋さんごっこ

シャボン玉や水ヨーヨー、ふうせん、お菓子、どこからお買物しようかな。

4 集合写真

参加者全員で記念写真を撮りました。お父さんと遊べて楽しかったね。



＊「ちびっこ集まれ！お父さんと遊ぼう」 実行委員ボランティアスタッフ募集＊

＜事業内容＞

2・3歳児とその父親を対象とした
子育て参加支援事業

＜活動内容＞

事業の企画と運営

＜条件＞

- ・18歳以上の方（高校生は除く）
- ・村内在住・在勤の方
- ・年1回の事業、
実行委員会への参加

＜お申込み・お問合せ＞

生涯学習課青少年担当
029-287-0851



第31回 ふるさと体験教室

第1回 6月12日(土) 開講式・石神散策
第2回 12月11日(土) デイキャンプ&
クリスマスリースづくり

子ども達が行事に参加し、体験することで、自分たちの住んでいる「ふるさと東海村」のすばらしさを再発見してもらうための事業です。

【参加者】小学4・5・6年生 22名

※村のイベント・集会等開催時の新型コロナウイルス感染症拡大防止ガイドライン等に基づき、感染症対策を実施しながら開催いたしました。

1 自己紹介ゲーム

グループに分かれて自己紹介ゲームをしました。みんなの名前と好きなもの覚えられたかな？

2 班名決め

グループごとに班名を話し合い発表しました。

3 石神城址公園へ出発

石神コミセンから石神城址公園を散策しました。

4 制限時間内にアイテムを探せ！

班ごとに石神城址公園に隠れている6つのアイテムを探しました。全部見つかったかな？

5 石つぶてにあたらずに土橋を渡れ！

段ボールでつくった鎧を着て、いざ出陣。

6 テント作成

班ごとに協力してテントを作成しました。完成したテントで一休み。

7 クリスマスリースづくり

グルーガンを使ってリースに飾りつけをしました。真剣な表情で作成中。

「ふるさと体験教室」実行委員 ボランティアスタッフ募集

《事業内容》

小学4・5・6年生を対象とした「ふるさと再発見」と「小学生の自主性を育むこと」を目的とした体験事業

《活動内容》

小学生のサポートと事業の企画、運営

《条件》

- ・18歳以上の方（高校生は除く）
- ・村内在住・在勤の方
- ・年に3回程度の事業。

企画会議及び実行委員会への参加

《お申込み・お問合せ》

生涯学習課青少年担当 029-287-0851



自然体験学習の旅

感染症対策を講じながら、場所は県内で1泊2日で開催しました。
場所：とちぎ海浜自然の家

7月30日(金)～31日(土)

小学生の『自立心』と中学生の『リーダーシップ』を養うこと。そして、豊かな感性を育むために、雄大な自然の中で年齢を超えた集団活動を体験する事業です。

【参加者】小学4・5・6年生、中学生2年生、高校生、大人スタッフ

1 オリエンテーリング

各班、中学生リーダーを中心に高得点を目指してチェックポイントを探しました。

2 キャンプファイヤー

中学生・高校生会が企画と運営を行いました。静かに火を見つめながら、思い出を振り返りました。

3 塩づくり

班ごとに協力して海水から塩づくりを体験しました。

4 砂浜活動

中学生高校生会が中心になって、砂浜活動を行いました。大人スタッフも一緒に楽しみました。

5 表彰式&余興

オリエンテーリング&砂浜活動での表彰を行いました。中学生リーダーと高校生スタッフの余興をお披露目しました。



※村のイベント・集会等開催時の新型コロナウイルス感染症拡大防止ガイドライン等に基づき、感染症対策を実施しながら開催いたしました。



「自然体験学習の旅」実行委員 ボランティアスタッフ募集

《事業内容》

小学4・5・6年生、中学2年生を対象とした体験学習事業

《活動内容》

中学生リーダーのサポートと事業の企画、運営

《条件》

- ・18歳以上の方（高校生は除く）
- ・村内在住・在勤の方
- ・夏休み期間に行われる2泊3日の事業と事前会議等への参加

《お申込み・お問合せ》

生涯学習課青少年担当
029-287-0851



支部事業をご紹介します～

クリーン作戦



ウォークラリー大会



等がありました。活動に係る「家庭教育委員会」「青少年委員会」「地域委員会」「広報委員会」の役員や関係者の皆様のご尽力により、①7月に白方小学校周りの花植栽「花いっぱい運動」②7月に通学路のゴミ拾い「クリーン作戦」③10月に「歴史と未来の交流館」で村の歴史講座や館内ツアー「研修会」④1月に親子・友達での「親子ふれあいウォークラリー大会」を感染防止対策を十分に図り、子供たちと一緒に、親や友達とのふれあいをより一層深めることができました。

活動におきましては、感染予防対策を十分に図り「子どもたちと一緒に」、「子供たちを中心に」小学校学区の皆様と連携を図り活動を進めて参ります。白方地区自治会の皆様、宜しくお願い申し上げます。

白方支部

《連絡先》白方コミュニティセンター内
Tel 287-3534

白方支部活動

「子どもたちと一緒に」

白方支部長 佐藤 弘昭

白方支部では、白方地区自治会長のもと教育分野を担い、白方小学校学区における青少年の健全な育成を、子どもたちと一緒に活動することに努めています。

今年度においては、コロナ禍のため活動が自粛・規制



田植え



収穫祭

命作業してくれたおかげで、前年度よりも多くのお米を収穫することができました。収穫したお米は、収穫祭を開催し、赤飯にしておいしく戴きました。照沼支部の活動は地域や学校関係者の方々のご協力があり成り立っています。今後も地域全体で子供達の成長を手助けできればと思います。

照沼支部

《連絡先》村松コミュニティセンター内
Tel 282-9944

照沼支部が誇る伝統の稲作活動

照沼支部長 武藤 雅祐

照沼支部では、伝統行事でもある稲作活動を中心に活動しています。今年も照沼小学校の児童と村松・宿こども園の園児を対象に、真崎浦にあるふれあい圃場で田植えや稲刈りを行いました。コロナ禍で規模の縮小や制限された中でも、児童、園児が、一生懸命



動燃通り花植え



中丸支部

《連絡先》中丸コミュニティセンター内
Tel 287-2128

親子ふれあいと地域交流の推進

中丸支部長 冨永 健二

地域の皆様と役員の皆様の奉仕活動に感謝致します。

今年度もコロナ禍制約の中で、子供たちと楽しいひと時を過ごすことができました。

●街路樹下への花植え ●ふれあいコンサート ●今昔の遊び ●映画上映会

中丸小体育館のコンサートはオーボエやクラリネットとピアノ伴奏の東海村出身の先輩たちの名演奏に心を潤し、中丸コミセンでは地域の皆様と親子一緒になって、羽子板、こま、ブチオカリナに思い思いの色塗りをして楽しいひと時を過ごしました。

納めていただいた会費で運営されています

～ 地域の “ 特色 ” を生かした



花壇整備事業



陶芸教室

会で検討し、8月に開催した親子陶芸教室は、多くの参加（141名）で親子たちが楽しく集える事業になりました。1回のみでの事業展開でしたが今後一歩ずつ進める事を目標と地域・学校共に皆様の協力を頂きながら未来を創る子供達の足がかりになれる支部活動を行いたいと考えます。

石神支部

《連絡先》石神コミュニティセンター内
Tel 283-2868

模索しながらの支部活動

石神支部長 佐藤 孝博

石神支部の活動につきまして、コロナの影響にも負けず次の事業を開催しました。地域・小学校と連携し、石神ふれあい花壇整備を今年度も2回実施しました。ふれあい事業は新しい形での展開を行う事で、出来ないではなくどの様に行ったら出来るか、支部実行委員

舟石川支部

《連絡先》舟石川コミュニティセンター内
Tel 283-1951

コロナ禍で行われた支部事業
(親子しめ縄作り)

舟石川支部長 萩谷 清美

新型コロナウィルスの感染拡大が続く中、年度当初に計画した事業の大半が中止せざるをえなくなり、唯一出来た行事が「親子しめ縄作り」でした。この行事は本来しめ縄作りと臼と杵での餅つきを同時に行う行事でしたが餅つきが中止となり、子供たちの楽しむ姿を見ることが出来ず残念でした。コロナ禍での生活は子供達にとって、かつてない経験であり学校や地域で行われる行事までを無くしてしまいました。親子ハイキング・夏季キャンプ・ふれあい運動会・植輪作り・ピザ作り等、沢山の事業が今まで通り実施できる日が早く来ることを願うばかりです。



〆縄作り



〆縄作り

村松支部

《連絡先》真崎コミュニティセンター内
Tel 283-4477

子どもたちの心に残る
地域活動をめざして

村松支部長 佐藤 史紀

7月に実施したクリーン作戦では、親子で通学路を中心に地区内のごみを拾い集め、清々しい気分です小学校に登校できるようになりました。



釣り大会



クリーン作戦・ウォークラリー大会

10月の釣り大会では、好天のもと大勢の親子が魚釣りを楽しみ、380mの物が釣れました。12月のお楽しみウォークラリー大会では、真崎コミセンの周辺や阿漕ヶ浦運動公園、真崎古墳を散歩しながら、ビンゴゲームやクイズを楽しみました。これからの活動が、子どもたちの心に楽しい思い出として残ることを願っています。

各支部のいきいきとした事業は各家庭から

令和3年度 賛助会員・特別賛助会員をご紹介します

《 賛助会員 》

敬称略

番号	賛助会員名	口数
1	株式会社 ナスカ	4
2	茨城県信用組合 東海支店	2
3	株式会社 アトックス	2
4	株式会社 ジェー・シー・オー東海事業所	2
5	株式会社常陽銀行 東海支店	2
6	株式会社 筑波銀行東海支店	2
7	株式会社 トータルサポートシステム	2
8	検査開発株式会社	2
9	原子燃料工業株式会社 東海事業所	2
10	原子力エンジニアリング株式会社	2
11	積水メディカル株式会社	2
12	東海那珂ロータリークラブ	2
13	東海村商工会	2
14	東興機械工業株式会社	2
15	橋本機工金物株式会社	2
16	三菱原子燃料株式会社	2
17	東海ライオンズクラブ	2
18	カスタマシステム株式会社	1
19	株式会社アセント	1
20	株式会社原子力セキュリティサービス	1
21	株式会社NAT	1
22	三国屋建設株式会社	1
23	山三印刷株式会社	1
24	環境保全事業株式会社	1

《 特別賛助会員 》

敬称略

番号	特別賛助会員名	口数
1	久賀 保之	1
2	照沼 雅典	1
3	遊津 拓洋	1
4	照沼 友教	1
5	山口 文雄	1
6	川崎 厚史	1
7	小林 司	1
8	近澤 恭子	1
9	佐藤 文昭	1
10	城戸 健太郎	1
11	宮本 実	1
12	藤咲 修一	1
13	大山 知子	1
14	田口 葉子	1
15	飯田 由美子	1
16	宇野 裕基	1
17	岡部 裕子	1
18	田所 則夫	1
19	本田 篤己	1
20	佐藤 雅之	1
21	市毛 直輝	1
22	小川 直子	1
23	大内 勝好	1
24	箭内 翔太	1
25	室屋 ゆき江	1
26	土屋 久美子	1
27	奥村 直人	1
28	舛井 松雄	1
29	佐藤 百合子	1
30	大圖 知子	1
31	杉山 武徳	1
32	藤田 秀美	1
33	橋本 美智子	10

賛助会員 特別賛助会員 一般会員



会員募集

青少年は次代の担い手であり、未来への希望を託す大切な存在です。

青少年育成東海村民会議は、本部と支部で連携を図りながら、東海村および青少年団体等の協力をいただき、青少年育成村民運動を推進しています。

その運動を支えるため、企業・法人、個人の方々に青少年育成東海村民会議の趣旨に賛同していただき、賛助会員・特別賛助会員・一般会員として支援をいただいています。

申込みは、生涯学習課青少年担当にて随時受け付けていますので、入会をお待ちしております。

【賛助会員】

対象・・・企業・法人など
会費・・・5千円/□/年

【特別賛助会員】

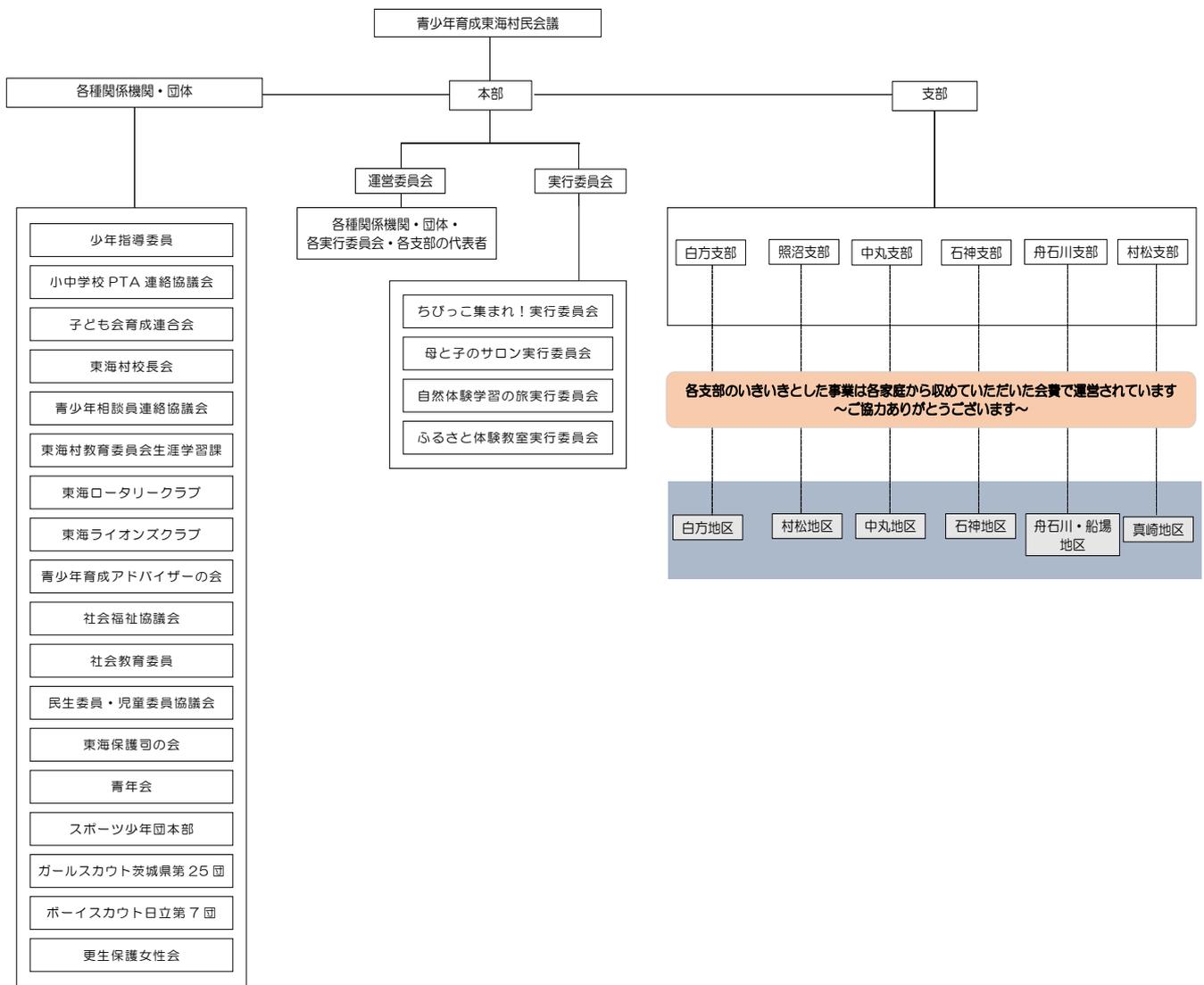
対象・・・個人
会費・・・1千円/□/年

【一般会員】

対象・・・世帯
会費・・・300円/年

村民会議 構成組織図

本会は、青少年の健全育成のため、下記組織図のとおり、各種関係機関・団体と協調を図り、家庭・学校・地域社会が一体となった運動を推進しています。



幸せの黄色い レシートキャンペーン

青少年育成東海村民会議では、イオンの『幸せの黄色いレシートキャンペーン』に団体登録をしております。

このキャンペーンは、「直接ボランティアはできない。でも、活動に協力したい」そんな方にオススメのボランティアです。

【参加方法】

- ① 毎月11日にイオンでお買い物をする黄色いレシートが発行される。
- ② イオンに設置してある『青少年育成東海村民会議』の箱に黄色いレシートを投函する。
- ③ 投函されたレシートの合計金額の1%分が団体に贈呈される。

令和3年度は3万6500円分のギフトカードが贈呈されました。今後もご協力をお願いいたします。



村民会議会長あいさつ



青少年育成東海村民会議

会長 渡辺 克平

～今年度を振り返って～

平素より青少年の健全育成各般にわたり格別のご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。コロナ禍の影響を大きく受けた本年度もいよいよ最後の月、3月を迎えました。今年度を振り返りますと、本部や支部の各種のイベントが中止や規模の縮小を余儀なくされ、皆様には何かとご不便をおかけいたしました。コロナ禍にあっても子供たちの学習を補償し、生活への充実感を求める気持ちに伝えるため、行事を簡単に中止するのではなく感染予防を徹底しながらあらゆる工夫をして主要な行事を実施して参りました。

しかし、胸の奥に閉塞感があるのは新型コロナの長引く影響です。第6波の新規感染者は上げ止まりの気味で収束時期は容易に見通せません。今まで通りを取り戻すことはまだまだ難しいと思われまふ。春が一步近づくと明るいイメージの季節に不似合いですが辛抱強く向き合ひたいありません。このような時期だからこそ、子供たちが伸び伸びと活動し成長していくためにも家庭・学校・地域が共に今できることを考えて、何が必要なのかを見極めることで皆様の負担を減らし、お互いの気持ちに余裕のある環境で皆様が笑顔のある活動を行えるようにしていきたい所存です。



自然体験学習の旅での全体集合写真

村民会議事務局

村民会議事務局は、教育委員会生涯学習課青少年担当になります。

【問い合わせ先】

東海村教育委員会生涯学習課青少年担当
住所 東海村村松768番地38
連絡先 (代表) 029-2287-0851



【開館時間】 9:00~19:00 (火~金) / 9:00~17:00 (土・日・祝)
【休館日】 毎週月曜日 (月曜日が祝日の場合はその翌日)
祝日の翌平日・年末年始 (12/29~1/3)